

1 事業結果

平成 30 年度において掲げた事業の結果は、以下のとおり（下表の事業項目順に報告）。

1-1. 組織体制整備に関する事項

①総務系、会計・財務系、広報系各部門の立ち上げ・稼働に関する事項…

上半期の総務系、会計・財務系、広報系各部門の作業については、その実習科目である「法政特殊講義 1」（2 年生金 5 限）で実施した。この際、学生会員に対し、組織管理の指導を行ったが、学生の作業習熟度は未熟なため、総務系、会計・財務系、広報系各部門の立ち上げには至らなかった（総務系作業、会計・財務系作業は、部門分けを行わず実施し、広報系作業は、「法政特殊講義 7」（3 年生木 3 限）で実施）。また下半期の作業については、「法政特殊講義 2」（新 2 年生月 5 限）で実施し、組織管理の指導を行ったが、管理作業未経験のため、指導で終わり、実際的な総務系、会計・財務系、広報系各部門の立ち上げには至らなかった（広報系作業は、「専門演習 A」（3 年生金 3 限）で実施予定であったが、新企画のキウイカレー（ゴールドキウイ使用）製作準備のため、作業未実施）。

②事業展開の準備…上半期は、昨年度下半期につづき、「法政特殊講義 7」の授業で、キウイカレーの販売および管理を実施。下半期は、「専門演習 A」の授業で、新企画のキウイカレー製作および販売のための準備（販売用チラシ、のぼり作成、陳列交渉先の選定等）を実施した。なお、来年度は、年度を通じて新企画キウイカレーの販売を行う予定。

③規程整備…下半期の「法政特殊講義 2」の授業で、社員総会規程の作成実施。

1-2. 会員募集に関する事項

①新規採用教員の正会員への勧誘・受入れ…新規採用教員がないため、実施せず。

②新規学生会員の募集・受入れ…上半期受入れなし。3 月の履修登録手続きの際に、K I U ポータルへの募集文書の掲示を通じて、2 年生に対する学生会員募集を実施（キャリアコース用科目への履修勧誘）。また 3 年生には、2 年次の「法政特殊講義 1」の授業内で、キャリアコース用「専門演習 A」の履修登録指導を行った。2 年生に対する募集の結果、下半期新規学生会員（2 年生）は、55 名の受入れとなった。

③賛助会員募集・受入れ…上半期平成 30 年 12 月に 1 社（学びと成長しくみデザイン研究所）の賛助会員が入会した。下半期は受入れなし。

1-3. 広報に関する事項

①情報発信の企画・実行…上半期平成 30 年 12 月に決算内容を法人 HP に掲載。また、法人 HP の活動日記において、「法政特殊講義 7」の事業展開の様子について掲載。下半期では、「専門演習 A」を通じて、新企画キウイカレーの製作過程を情報発信する予定だったが、キウイカレー製作スケジュールが遅延したため、発信できず。

②ホームページ維持管理…イーコムジャパン株式会社を通じて継続的に管理。

1-4. 財産管理に関する事項

①会費管理…下半期 4 月 25 日に正会員 19 名分（1 人 3,000 円）57,000 円徴収。法人の預金口座で管理。

②備品の購入と管理…上半期、下半期ともに、備品については未購入。

③寄付の受付と管理…下半期 8 月 9 日に、キウイカレー製造代金の一部として寄付金 610,000 円を法学会より受領。

1-5. 学生の就業意識に関する事項

①学生の就業能力育成に関する研究の立案と実施（九州国際大学法学部キャリアコース内容の立案と実施）…組織管理および事業展開にかかわる就業意識向上の研究立案は、上半期の「法政特殊講義 1・7」の授業計画策定により実施。上半期、「法政特殊講義 1・7」の 15 回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。下半期は、「法政特殊講義 2」・「専門演習 A」の授業計画策定により実施。下半期、「法政特殊講義 2」・「専門演習 A」の 15 回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。

②新規事業展開内容の立案…上半期「法政特殊講義 7」の授業内で、学生に新商品の開発を指導する形で立案（小倉名物インスタント焼うどんの製作販売）。ただし、学生が連携企業と考えた「資さんうどん」との関係は、いまだ連携協定は締結されていないため、現時点での新商品の実現は不可能。なお、賛助会員である遠賀信用金庫と九州国際大学との間で上半期平成 30 年 12 月に産学連携協定が締結された。下半期は、「専門演習 A」で、ゴールドキウイを使用した新企画のキウイカレー製作および販売準備に関する計画を立て、製作過程の一部に学生が参加する形で計画を実行した。なお、前述した遠賀信用金庫との産学連携協定にもとづく活動は、「社長のかばん持ち体験」インターンシップとして実施され（現

在も進行中)、本法人から学生会員(3年生)が3名参加した。

1-6. 学生の就業能力に関する事項

①学生の就業能力育成に関する研究の立案と実施(九州国際大学法学部キャリアコース内容の立案と実施)…組織管理および事業展開にかかわる就業意識向上の研究立案は、上半期の「法政特殊講義 1・7」の授業計画策定により実施。上半期、「法政特殊講義 1・7」の15回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。下半期は、「法政特殊講義 2」・「専門演習 A」の授業計画策定により実施。下半期、「法政特殊講義 2」・「専門演習 A」の15回分で、策定された授業計画を修正しながら計画内容を実施した。

②新規事業展開内容の立案…上半期「法政特殊講義 7」の授業内で、学生に新商品の開発を指導する形で立案(小倉名物インスタント焼うどんの製作販売)。ただし、学生が連携企業と考えた「資さんうどん」との関係は、いまだ連携協定は締結されていないため、現時点での新商品の実現は不可能。なお、賛助会員である遠賀信用金庫と九州国際大学との間で上半期平成 30 年 12 月に産学連携協定が締結された。下半期は、「専門演習 A」で、ゴールドキウイを使用した新企画のキウイカレー製作および販売準備に関する計画を立て、製作過程の一部に学生が参加する形で計画を実行した。なお、前述した遠賀信用金庫との産学連携協定にもとづく活動は、「社長のかばん持ち体験」インターンシップとして実施され(現在も進行中)、本法人から学生会員(3年生)が3名参加した。

1-7. 学生の就職活動の支援に関する事項

①九州国際大学キャリア支援室との連携調整…上下半期末実施。なお、上半期、賛助会員であるマイナビに、「法政特殊講義 7」の受講生を対象として、また下半期は、高木地域連携コーディネーターに、「専門演習 A」の受講生を対象として、その授業内で就職活動のやり方に関する講演を実施してもらった。

2 事業の実施に関する事項(成果)

事業名	事業内容	実施時期	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
(1) 組織体制整備に関する事項	①②総務系・財務系実習等については「法政特殊講義 1」、「法政特殊講義 2」で実施し、事業展開は、「法政特殊講義 7」と「専門演習 A」で授業計画策定と授業を実施 ③規程整備	平成 30 年 10 月～令和元年 9 月	九州国際大学法学部内	4 名	学生会員 99 名
(2) 会員募集に関する事項	②学生会員の募集・受入れ ③賛助会員の募集・受入れ	平成 30 年 3 月～令和元年 8 月	九州国際大学法学部内	4 名	正会員、学生会員 151 名
(3) 広報に関する事項	①ホームページへの活動日記、決算報告の掲載 ②ホームページ維持管理	平成 30 年 10 月～令和元年 9 月	法人事務所	4 名	正会員、学生会員 151 名
(4) 財産管理に関する事項	①会費徴収 ②寄付の受付と管理	平成 30 年 3 月～令和元年 9 月	法人事務所 および事業関連場所	4 名	正会員、学生会員 151 名
(5) 学生の就業意識に関する事項	①②上半期「法政特殊講義 1・7」、下半期「法政特殊講義 2」「専門演習 A」で実施	平成 30 年 10 月～令和元年 9 月	九州国際大学法学部内	4 名	学生会員 99 名
(6) 学生の就業能力に関する事項	①②上半期「法政特殊講義 1・7」、下半期「法政特殊講義 2」「専門演習 A」で実施	平成 30 年 10 月～令和元年 9 月	九州国際大学法学部内	4 名	学生会員 99 名

以上